

## 水難による教職員の死亡事故について

7月2日（金）、市立小学校の教職員が川に落下して死亡するという水難事故が発生しましたので、お知らせします。

### 1 死亡した教職員

市立小学校 講師（23才）

### 2 事故の概要

7月2日（金）23時55分、千葉市中央区の葭川で、市立小学校に勤務する20代男性講師が落下して流された。同僚の1人が落下した当該講師を助けようと川に入ったが、大雨による増水のため、救助できず、川に入った同僚は自力にて葭川公園付近で上がった。その後、警察に通報し、当該講師を捜索したが見つからず、7月5日（月）11時、下流で発見された。（落下した場所の約600m下流）

当該講師は、当時千葉駅付近で事故発生の時刻頃まで、勤務する学校の同僚教員2名と飲酒をしており、酒に酔った状態で川に落下したもの。

### 3 今後の対応

- （1）新型コロナウイルス感染症の「まん延防止等重点措置」の適用期間であり、かつ大雨により市として防災体制を取る中で教職員が、飲食店において深夜まで飲酒したことは、あってはならないことであり、改めて公務員倫理の徹底・綱紀粛正に取り組み、再発防止に努める。
- （2）当該講師が担任していた学級の児童に対する心のケアに努めていく。